

ニイ

超耕21ガッター



ご当地ヒーロー「ガッター」(左)と助っ人の「流れ笹次郎」(右)。海老名さん(中央)が衣装も制作した

ご当地ヒーロー 来月誕生

武器は「柿の種」形の鎌

新潟のご当地ヒーロー「超耕21ガッター」が来月、デビューする。全国各地でユニークなヒーローが誕生し、話題を集める中で、「新潟発のヒーローをいざれば全国に」と関係者は意気込んでいる。

本県ゆかりのヒーローが活躍する舞台は、近未来の西暦2050年。新潟のお

武器である鎌は「柿の種」

の形で、笹団子をイメージした助っ人「流れ笹次郎」の使う剣は「ぼっぼ焼き」だ。稲の害虫カメムシ、ザリガニの姿をした悪役のエイリアンたちがつくる「シヨッターアン帝国」は、新潟弁で「だらしがない」を意味する「しよったれ」から名付けた。

企画したのは、新潟市東区で印刷会社を営む、浅川進さん(44)。雑誌で秋田県のご当地ヒーロー「超神ネイガー」の存在を知って、「新潟でもできないか」と発案者の海老名保さん(40)と秋田県にかほ市に協力を求めた。

お手本となったネイガーは、地域活性化の一環として2005年に秋田県内で「デビュー」し、なまはげやきりたんぼなどローカル色豊かな武器やせりふが評判を集め、テレビシリーズが放映されるほど。

新潟でも新しいヒーローをと、浅川さんは今年2月

から海老名さんを新潟に招いては助言してもらい、構想を温めていった。たどりついたのが、「米がごろ新潟」を前面に、名産品や方言を要素所にあしらったヒーローだった。

ガッターは、7月11日に長岡市の「ハイブ長岡」で翌12日に新潟市中央区の「万代シティ」でお披露目

刀 装具 昌玄
 名刀展示・買入
 0255-270088

される。浅川さんは、「新潟発の本格的なご当地ヒーローとして県内外に広めていきたい」と話している。問い合わせは、株式会社クラピス「ガッタープロジェクト」(0255・273・0125)へ。